

LCJE の活動

ニュースレター (LCJE ニュース、毎月発行)

毎月、世界のユダヤ人伝道についての最新情報や、ユダヤの視点による聖書の学び、個性豊かな LCJE メンバーによるイスラエル、ユダヤ人をテーマにした記事を掲載し、ユダヤ人伝道に関する理解を深めていただける情報を提供しています。購読をご希望の方は、lcjefapan@hotmail.com(メール) または 072-867-6721 (電話) までご連絡ください。



国際集会 (年 1 回開催)

国内外から講師を招き、ユダヤ人伝道の必要性和現状を広く知っていただくための集会を開いています。開催時はホームページ (www.lcjefapan.com) および LCJE ニュースで告知します。

祈り会 (毎月開催)

大阪と東京でイスラエルとユダヤ人の救いのために祈る定例の祈り会を開催しています。ユダヤ人伝道に関心のある方であればどなたでもご参加いただけます。皆様のご参加をお待ちしています (席上献金あり)。

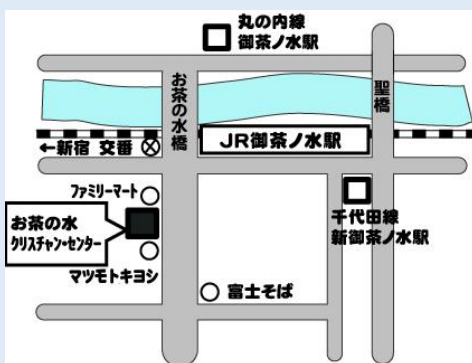
関西祈り会

毎月の第二金曜日午後 18 時 30 分より北浜スクエア 8F・A 室で行っています。



関東祈り会

毎月の第二土曜日午後 13 時 30 分よりお茶の水クリスチャンセンター内会議室にて行っています。



ローザンヌ・ユダヤ人伝道協議会 (LCJE) 日本支部

〒540-0037 大阪市中央区北浜 2-3-10 VIP 関西センタービル 3F

TEL : 072-867-6721 / FAX : 072-867-6721

E メール : lcjefapan@hotmail.com

ホームページ : <http://www.lcjefapan.com/>

Facebook : <https://www.facebook.com/lcjefapan>

献金先 : 郵便振替 LCJE 日本支部 00950-4-25633



Lausanne Consultation on Jewish Evangelism

ローザンヌ・ユダヤ人伝道協議会 (LCJE) 日本支部

To the Jew first, and also to the Greek

LCJE 日本支部は、ユダヤ人伝道に携わる日本の団体、個人が情報交換や宣教協力を行うためのネットワークとして活動しています。

LCJE 日本支部について

LCJE 日本支部は、全世界に広がる「ローザンヌ・ユダヤ人伝道協議会 (LCJE)」の一員で、また LCJE は「ローザンヌ運動」の一部として活動しています。ローザンヌ運動は、世界宣教のために教会とクリスチャンを整えることを目的として 1974 年に設立された団体で、その設立目的はビリー・グラハム師の「全教会が全世界に全福音をもたらす」という言葉によく表されています。LCJE は、この世界大の福音を、どの国、どの地域でも、次のローマ 1 : 16 のみことばを通して理解するように求めています。



「私は福音を恥とは思いません。福音は、まずユダヤ人に、そして異邦人のために与えられた、信じるすべての人にとって救いを得させる神の力です」(※)。

日本でも、まずユダヤ人に

日本で「福音をまずユダヤ人に」と言うのが奇妙に聞こえます。日本では、福音はまず日本人に届けるのが筋ではないか、また福音はあらゆる人のためのものではないのか、と思うからです。LCJE 日本支部は、そのような日本の教会とクリスチャンに、ローマ 1 : 16 の「まずユダヤ人に」というみことばをもう一度読み返すようにうながしています。これは神のみことばであり、東京であってもテル・アビブであっても、どこで読んでも、どの言語で読んでも真理で



あることに変わりはないからです。使徒パウロも福音はすべての人のためのものと語っているの、日本人全員のものであるということは確かなのですが、この国にあっても、福音を最初に届けるべき相手はユダヤ人なのです。イエスは世の救い主ですが、第一義的にはユダヤ人のメシアであり、ユダヤ人は自分たちに約束されていたメシアに会う必要があります。

日本にもユダヤ人がいます。旅行者、長期滞在者、短期の出張で日本に滞在しているユダヤ人、日本で長期にわたって働いているユダヤ人、日本の大学で学んでいるユダヤ人、日本で教鞭を執っているユダヤ人、日本人と結婚したユダヤ人、ディアスポラ（離散の地）から来たユダヤ人、イスラエルから来たユダヤ人と、実にさまざまなユダヤ人がいます。日本のユダヤ人人口はゆるやかですが増加傾向にあり、観光地の地方自治体はユダヤ人特有のニーズに応えるべく受け入れ体制を整え始めています。もちろん、日本のユダヤ人人口は他の国と比較して少なく、また日本人の総人口と比較するとごくわずかですが、それでも神のみことばは真理です。みことばを書かれたとおりに受け入れ、そのことばに従って行動しようではありませんか。日本でも、福音は、信じるすべての人にとって救いを得させる神の力であると同時に、まずユダヤ人に届けるべきものです。日本の教会は、日本を訪れ、日本に滞在するユダヤ人に福音を伝えることを怠ってはなりません。

LCJE 日本支部は、まさにそのために、日本の教会とクリスチャンが日本にいるユダヤ人に福音を伝えることをお手伝いするために存在しています。ユダヤ人伝道にかかわりたい教会と個人のネットワークである LCJE 日本支部は、あなたとあなたの教会のユダヤ人伝道を手助けします。あなたもこのネットワークに参加してみませんか？



LCJE 日本支部コーディネーター
チャールズ・クリンゲンズミス (Charles Klingensmith)

※私訳。ローマ 1 : 16 の訳を日本語聖書から引用せずに私訳としたのは、いずれの日本語聖書も原典の意味を十分に訳出できていないためです。たとえば、一般的な日本語訳では次のように訳されています。「福音は、ユダヤ人をはじめギリシヤ人にも、信じるすべての人にとって、救いを得させる神の力です」(新改



訳)。しかし、原典に忠実な英語訳はいずれも「ユダヤ人をはじめギリシヤ人にも」のところを「first for the Jew, then for the Gentile」(NIV) や「to the Jew first, and also to the Greek」(ASV, KJV) のように、「まずユダヤ人に、そしてギリシヤ人(異邦人)に」と訳しています。ここには、福音を伝える際の順序が書かれています。しかし残念ながら、上記の英語訳のように原典に近い形で訳している日本語訳はありません。